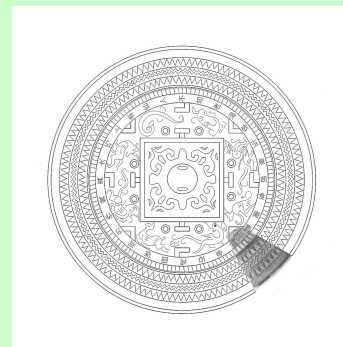


鳥取県の青銅器

令和6年度第2回目の鳥取まいぶん講座では青銅器を取り上げます。

鳥取県内で見つかった銅鐸や銅鏡などの青銅器は、数が多いとは言えませんが、同じ鑄型で作られた「兄弟」が見つまっているものもあり、文様の検討が重要な視点になっています。そこで、今回の講座では銅鐸や銅鏡の文様を中心にお話しします。どうぞお楽しみに。



秋里遺跡（鳥取市）出土青銅鏡

<日程>

1 **開催日時** 令和6年8月24日（土）午後1時30分～午後3時
（受付開始時間：午後1時）

2 **会場** 埋蔵文化財センター2階研修室(オンライン同時配信)

3 **講師** 鳥取県埋蔵文化財センター 係長 西川 徹

4 **定員** 会場参加 25名、オンライン参加（制限なし）

5 第2回講座申込み

(1) 申込期間 令和6年8月19日（月）午後5時まで

(2) 申込方法 とっとり電子申請サービスでお申し込みください。

※会場参加の方で、とっとり電子申請サービスが御利用になれない方は、当センターまで電話でお申し込みください。

第2回会場参加QRコード

第2回オンライン参加QRコード



鳥取県埋蔵文化財センター
鳥取市国府町宮下1260
電話 0857-27-6711

こちらもお勧め

鳥取県立公文書館主催

令和6年度新鳥取県史を学ぶ講座

鳥取県の銅鐸・武器形青銅器の研究

令和6年8月25日（日）

「鳥取県の銅鐸についての新たな調査成果」

午後1時～午後3時30分

講師 難波 洋三 氏

（受付開始12時30分）

「久蔵峰銅矛と某神社旧神宝銅剣」

会場：とりぎん文化会館 第1会議室

講師 吉田 広 氏